

令和4年度シラバス

教科(科目)	科目名	学年	単位数	履修期間
芸術	郷土の音楽	3年	3単位	通年

目標	八重山古典民謡は、かつての琉球王朝の宮廷音楽として発展してきた琉球古典音楽とは違う独特の特色がある八重山の文化的遺産としての八重山古典民謡の習得を主とし、三線の弾き方や発声法、舞踊の基礎から学ぶ。学習する曲目・演目は、入門的な曲からはじめ、比較的ポピュラーな舞踊曲等についても習得する。		
概要	(1)三線の弾き方、工工四の読み方、方言の特殊な発音等について (2)八重山古典民謡の特徴について (3)八重山古典民謡の中から初歩的な曲を習得する。 (4)調弦について(本調子・二揚げ調子・一揚げ調子等) (5)舞踊の基本(手・足・腰等)、所作について習得する。 (6)八重山舞踊の中から初歩的なものを習得する。		
授業計画	(1)一学期計画	(2)二学期計画	(3)三学期計画
	<ul style="list-style-type: none"> ・三線の調弦について ・工工四の読み方について ・三線の音階について ・三線の弾き方について ・練習曲(ていんさぐぬ花・安里屋ユンタ) ・安里屋ユンタの歌詞について ★中間テスト★・・・安里屋ユンタ ・練習曲(でんさ節) ・でんさ節の歌詞について ・二揚げ調子去喜うの練習(月ぬ美しゃ) ★期末テスト★・・・でんさ節 ・古謡の練習(こいなユンタ・山ばれーユンタ・ あんぱるぬみだがーまユンタ) ・早調子曲の練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・早調子曲 ・三線についてのまとめ ・舞踊 ・新安里屋ユンタ ★中間テスト★ ・・・新安里屋ユンタ ・くいちゃー ・鶯ぬ鳥節 ★期末テスト★ ・・・くいちゃー 鶯ぬ鳥節 ・卒業試験演奏会に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業試験演奏会に向けて ★期末テスト★ ・・・卒業演奏会 ・一年間のまとめ
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・八重山古典民謡の三線の弾き方や発声法、舞踊の基本所作が習得できたか。 ・「古謡」の特徴がわかったか。 ・練習曲が習得できたか。 ・今日ヲの音楽に興味関心を持ち、郷土への愛着、誇りにつなげたか。 ・身近に素晴らしい音楽があるということに気付き、生涯にわたって愛好しようとする心情が育ったか。 以上の観点をもとに「出席状況」「授業への取り組み」「定期試験」「提出物」などで総合的に評価する。		
教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「八重山古典民謡上・下」(大濱安伴編著) ・内容・題材に応じて適宜、関連の教材を使用する。 		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたり、生活に喜びと潤いをもたらすための基盤を育てるという科目の視点から、郷土の自然に触れ、歴史を学び、地域の行事に積極的に参加するなどして郷土への理解を深め、科目に反映してほしい。 ・芸能の発表の機会を設定し、発表をとして演技力の研鑽に努める。 		